



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 SMN株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6185 URL <https://www.so-netmedia.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 隆一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 中川 典宜 TEL 03 (5435) 7930  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,490	4.8	18	△92.9	11	△95.4	△21	—
2020年3月期第2四半期	5,239	5.2	261	3.0	254	0.3	163	6.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △20百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 162百万円 (5.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△1.65	—
2020年3月期第2四半期	12.81	11.95

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	6,166	4,557	73.9	351.67
2020年3月期	6,610	4,570	69.1	354.12

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 4,557百万円 2020年3月期 4,570百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	20.6	800	7.0	800	8.8	500	3.4	38.64

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2 Q	13,106,553株	2020年3月期	13,043,733株
② 期末自己株式数	2021年3月期2 Q	146,042株	2020年3月期	137,742株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2 Q	12,922,568株	2020年3月期2 Q	12,787,123株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開しているインターネット広告市場は、スマートフォンの普及や通信環境の整備等により、引き続き拡大を続けております。「2019年日本の広告費」(株式会社電通調べ)によると、2019年のインターネット広告費は前年から19.7%増加して2兆1,048億円、運用型広告費においては、前年比15.2%増の1兆3,267億円と高い成長を示しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、「発想力と技術力で社会にダイナミズムをもたらすユニークな事業開発会社になる」という経営理念のもと、2021年3月期の経営方針として「アドテクノロジー新領域への展開」、「アプリDSP(注1) 立ち上げ」、「ソリューション型ビジネスの拡大」を掲げております。主力のアドテクノロジーではリターゲティング以外の商材が伸長し、売上は増収となりました。また、営業利益、経常利益は、新規サービスへの先行投資をしたことにより減益となりました。

以上の結果、当四半期連結累計期間における当社の売上高は5,490,267千円(前年同四半期比4.8%増)、営業利益は18,523千円(前年同四半期比92.9%減)、経常利益は11,717千円(前年同四半期比95.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は21,288千円となりました。

当社グループはマーケティングテクノロジー事業の単一セグメントであります。取扱いサービス別の売上高の概況は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、サービス名称の「その他」を「デジタルソリューション」と「その他」へと変更しております。また、あわせて「アドテクノロジー」に含まれていた一部の商材を「デジタルソリューション」へ変更しております。

#### 1. アドテクノロジー

広告主の広告配信効果を最適化するための広告買付プラットフォームであるDSP「Logicad」の提供を行っております。当第2四半期連結累計期間は、リターゲティング商材の売上が前年以下となるも、リターゲティング以外の商材が伸長し、アドテクノロジーの売上は前年同四半期比6.7%増の3,268,679千円となりました。

#### 2. マーケティングソリューション

広告主と媒体を限定したクローズド型アフィリエイト「SCAN(スキャン)」の提供を行っております。当第2四半期連結累計期間は、広告主及び媒体運営業者の開拓に努めましたが、新型コロナウイルスの影響により店舗誘導型の既存カテゴリにおいて売上が減少し、マーケティングソリューションの売上は前年同四半期比11.7%減の1,816,293千円となりました。

#### 3. デジタルソリューション

「Web行動履歴」と実店舗での「購買/位置/時間/データ」を融合させ、実店舗の収益最大化に向けた販売施策を支援する、マーケティングプラットフォーム「Marketing Touch」の提供や、連結子会社の株式会社ASAではWebサイト、モバイル(Webアプリケーションなど)をはじめとするデジタルコンテンツの制作および開発を行っております。また、連結子会社の株式会社ゼータ・ブリッジでは音声、画像認識技術を持ち、全国各地のテレビCMデータの販売などのプロモーション関連領域でサービスを提供しております。当第2四半期連結累計期間では、前年同四半期連結累計期間には連結子会社の株式会社ASAの売上が連結されていなかった影響により、デジタルソリューションの売上は前年同四半期比335.1%増の383,837千円となりました。

#### 4. その他

親会社であるソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が保有するポータルサイト「So-net(ソネット)」の広告枠の企画及び仕入販売を中心に媒体の広告収益最大化を支援する事業を行っております。当第2四半期連結累計期間は、ポータルサイト「So-net」の広告枠の企画及び仕入販売が鈍化したため、その結果、その他の売上は前年同四半期比30.1%減の21,456千円となりました。

(注) 1 : Demand Side Platformの略で、広告主の広告配信効果を最適化するための広告買付プラットフォーム。媒体側の広告収益の最大化を支援するプラットフォームであるSSP(注2)と対になる仕組みであり、両者はRTB(注3)を通して、広告枠の売買をリアルタイムに行っている。

2 : Supply Side Platformの略。

3 : Real Time Biddingの略で、媒体を閲覧したユーザーの1インプレッション毎にインターネット広告枠の売買がリアルタイムにオークション形式で行われる仕組み。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、3,367,579千円となり、前連結会計年度末に比べ565,031千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が223,279千円、売掛金が356,392千円減少したことによるものであります。固定資産は2,799,276千円となり、前連結会計年度末に比べ121,625千円増加いたしました。これは主に、ソフトウェア等の無形固定資産が106,795千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,166,856千円となり、前連結会計年度末に比べ443,406千円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,401,678千円となり、前連結会計年度末に比べ411,530千円減少いたしました。これは主に、買掛金が209,527千円、未払法人税等が109,893千円減少したことによるものであります。固定負債は207,404千円となり、前連結会計年度末に比べ19,432千円減少いたしました。これは主に長期借入金が11,858千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,609,082千円となり、前連結会計年度末に比べ430,963千円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,557,774千円となり、前連結会計年度末に比べ12,442千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失を21,288千円計上した他、資本金が16,779千円増加、資本剰余金が9,020千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.9%（前連結会計年度末は69.1%）となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ212,579千円減少し、1,886,279千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動においては、税金等調整前四半期純利益11,717千円、減価償却費280,405千円を計上し、また、売上債権が356,398千円減少し、仕入債務が209,534千円減少、法人税等の支払額142,221千円がありました。その結果、営業活動により得られた資金は264,047千円となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては、ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出が385,775千円、造作・サーバー等の有形固定資産の取得による支出が45,541千円となりました。その結果、投資活動により使用した資金は438,986千円となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動においては、株式の発行による収入が13,560千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出が25,800千円、長期借入金の返済による支出が18,138千円となりました。その結果、財務活動により使用した資金は38,066千円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年7月30日付「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した通期の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,109,559	1,886,279
売掛金	1,675,957	1,319,565
その他	153,359	166,524
貸倒引当金	△6,265	△4,789
流動資産合計	3,932,610	3,367,579
固定資産		
有形固定資産	353,195	349,983
無形固定資産		
ソフトウェア	1,319,974	1,473,710
ソフトウェア仮勘定	171,479	147,380
のれん	337,444	314,695
その他	1,252	1,159
無形固定資産合計	1,830,150	1,936,945
投資その他の資産		
敷金	183,983	178,630
繰延税金資産	219,113	223,384
その他	104,541	123,740
貸倒引当金	△13,332	△13,407
投資その他の資産合計	494,305	512,347
固定資産合計	2,677,651	2,799,276
資産合計	6,610,262	6,166,856
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,129,267	919,740
未払法人税等	161,348	51,455
未払消費税等	40,043	47,247
その他	482,548	383,234
流動負債合計	1,813,208	1,401,678
固定負債		
長期借入金	138,154	126,296
資産除去債務	69,162	69,380
退職給付に係る負債	3,384	3,575
その他	16,135	8,152
固定負債合計	226,836	207,404
負債合計	2,040,045	1,609,082
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	988,263	1,005,042
資本剰余金	2,018,209	2,009,188
利益剰余金	1,677,023	1,655,735
自己株式	△115,993	△115,993
株主資本合計	4,567,503	4,553,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	△430
為替換算調整勘定	2,701	4,230
その他の包括利益累計額合計	2,713	3,800
純資産合計	4,570,216	4,557,774
負債純資産合計	6,610,262	6,166,856

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,239,558	5,490,267
売上原価	4,069,740	4,241,571
売上総利益	1,169,817	1,248,695
販売費及び一般管理費	908,170	1,230,171
営業利益	261,646	18,523
営業外収益		
受取利息	13	33
受取配当金	16	10
受取家賃	—	2,166
投資有価証券売却益	—	68
雑収入	88	719
その他	141	8
営業外収益合計	259	3,007
営業外費用		
支払利息	258	2,499
投資有価証券評価損	114	—
固定資産除却損	5,850	—
支払手数料	623	626
為替差損	—	2,172
売上割引	—	3,041
雑損失	500	—
その他	530	1,472
営業外費用合計	7,876	9,813
経常利益	254,030	11,717
税金等調整前四半期純利益	254,030	11,717
法人税、住民税及び事業税	82,341	37,795
法人税等調整額	7,881	△4,789
法人税等合計	90,223	33,006
四半期純利益又は四半期純損失(△)	163,807	△21,288
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	163,807	△21,288

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	163,807	△21,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△377	△442
為替換算調整勘定	△915	1,529
その他の包括利益合計	△1,293	1,087
四半期包括利益	162,513	△20,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,513	△20,201
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	254,030	11,717
減価償却費	234,466	280,405
のれん償却額	—	22,749
受取利息及び受取配当金	△29	△44
支払利息	258	2,499
売上債権の増減額 (△は増加)	113,264	356,398
仕入債務の増減額 (△は減少)	32,478	△209,534
その他	△158,765	△55,468
小計	475,702	408,724
利息及び配当金の受取額	29	44
利息の支払額	△258	△2,499
法人税等の支払額	△79,650	△142,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	395,823	264,047
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△43,118	△45,541
無形固定資産の取得による支出	△321,947	△385,775
敷金の差入による支出	△40	—
敷金の回収による収入	—	5,353
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△139,474	—
貸付けによる支出	—	△12,700
その他	—	△322
投資活動によるキャッシュ・フロー	△504,580	△438,986
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△1,750	△18,138
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△25,800
株式の発行による収入	3,560	13,560
自己株式の取得による支出	△169,408	—
その他	△1,412	△7,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	△169,010	△38,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	△904	426
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△278,672	△212,579
現金及び現金同等物の期首残高	2,066,377	2,098,859
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,787,705	1,886,279

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。